

装いも新たに!

新制服となりました



柏豊会

【今号の誌面から】

- ▼生徒会だより・科学部生徒今回も受賞…3ページ
- ▼返信はがきの中から…5ページ
- ▼柏豊会からのお知らせ…6ページ
- ▼オーボエグランプリの岡村彩香さん寄稿…8ページ

柏豊会(同窓会)は 80周年を迎えました

1941(昭和16)年、第十高等女学校第1回卒業
80周年の祝賀会の予定はありません



同窓会 年に一度

6月 総会・親睦会

☆新型コロナウイルスの影響により、中止と致します。

中止

同封はがきによる議決となりますので、ご返信ください。

ホームページもご覧ください

柏豊会の最新情報を発信しております。

<http://www.hakuhou.biz>

お問合わせは member@hakuhou.biz



「雑草の優れた力は…」

柏豊会会長
鈴木(豊田)優子
(高校14回)



会員の皆様にはコロナ禍の中ではありませんが、お元気で活躍の事とお慶び申し上げます。
東日本大震災から3月11日で10年の節目を迎えました。死者・行方不明者は2万2千人を越え、全国で今なお4万1千人以上が避難生活を余儀なくされています。被災の皆様に哀悼の意を表すると共に心よりお見舞い申し上げます。今後は「心の復興」「人間の復興」を遂げられます様、少しずつですが支援を続けさせて頂きたいと思っております。
今年3月6日めでたく73回生263名が卒業されました。卒業式は昨年同様来賓の出席は無く保護者も1家族1人、在校生は生徒会長1人の参加となりました。今年も最後を迎える卒業生には本当に悔しく寂しい事だったと思っております。
昨年は新型コロナウイルス感染で全世界が未曾有の災難に見舞われ人類が平和の意味を根本から考えさせられた1年ではないでしょうか。過去にも「スペイン風邪」等、天災人災を含め幾多の災難が人類を襲いました。その度に多くの犠牲を伴いながら災難を克服してきた歴史があります。

古き時代の良い事だけでなく悪い事も改めて学び、今に生かし後世に語り伝える事が私達の使命ではないかと思っております。今後はワクチン接種の成果で1日も早く終息する事を心から期待しております。
学校も当初半数ずつの登校が続き、その後色々な規制の中での授業で先方には本当に大変なご苦労を重ね、熱意を込めて指導を頂く中、今年も国立有名校への高い合格率でした。雑草は厳しい環境の中でも逞しく成長する。「雑草魂」はそんな雑草の様にどんな不遇にも決して諦めず不屈の努力を続ける生き方の例えです。何度も踏まれる環境なら横に伸びたり茎を短くしたり根を下に伸ばしたり、その環境に適応して成長していきます。農学博士で雑草研究者として有名な稲垣栄洋氏は雑草の優れた力は変化を乗り越える事にあると指摘、「踏まれても踏まれても大切な事を見失わない、これこそが雑草魂なのです」、環境を嘆くのではなく今いる場所から立ち向かって進む事が大切と思っております。コロナ禍によつて社会は変化を余儀なくされていきます。だからこそ私達豊島生として雑草魂を発揮し自分が今出来る事は!と社会に目を向け乗り越えたいと思っております。
昨年は緊急事態宣言の発令、東京五輪・パラリンピックの延期、安倍首相辞任、菅首相誕生そして志村けんさん等コロナでの死去や、将棋の藤井七段が最年少タイトル獲得もありました。海外でも、米大統領にバイデン氏の当確、英国EU離脱、マラドーナ氏死去、核兵器禁止条約の発効決定等、様々な事があります。

今年も母校への援助や文化財保護への支援、例年の同窓会サロンと同窓生の皆さんと係わって行きたいと思っております。又昨年の会報で通信協力費のご協力をお願いさせて頂きました所、多くの方々に応援して頂き、7ページの様に増えました。本当に有難うございました。今年も引き続きよろしくお願ひ致します。一方、新卒生の入会は任意となっており、今年も97名と激減して今後も中々厳しい状況です。
豊島の伝統である至誠、文武両道の精神を大切に皆様のご健康とご活躍、そして笑顔に満ちた日々であります様お祈り致しますと共に益々のご協力を心よりお願ひ申し上げます。

学校の近況から

豊島高校校長 大山敏
(さとし)



柏豊会の皆様にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃より本校の教育活動に種々ご高配を賜り、誠にありがとうございます。今年はいよいよ、新校舎が10月初旬に落成します。12月には冬休みを1週間増やして引越、3学期からは全生徒・全教員が新校舎で学校生活を始めます。3年3か月の仮校舎生活ともついにおさらばです。コロナが落ち着いたら、生徒も教員も清らかな気分です。新年を迎える

ることができません。あとはグラウンドです。隣の旧豊島区立第十中学校の校庭が、豊島区の意向で来年3月まで使えることとなりました。その間に、仮校舎の解体、豊誠館と体育館の解体、地ならしを経てグラウンドが来年末には完成します。
それかあらぬか、本校への中学生やその保護者の人気は引き続き堅調で、このコロナ禍でも、1700人以上の中学生や保護者が学校見学会・個別相談会に訪れてくれました。入学希望者の倍率も、今年は昨年と一転して男子が多く、学力選抜で1.97倍となるなど、異変が見られました。いづれにせよ、本校入学希望者は今後も確実に増え続けます。
このような結果は、本校の学校改革への取組への評価と受け止めていきます。校訓「至誠」を「何事にも誠心誠意全力で取り組む」生徒の育成として内外に発信し、「一段高い進路希望の実現」「主体性の向上」を教育目標の両輪として、今年度はコロナ禍でも放送やオンラインコミュニケーションセッションを活用した文化発表会、外部の体育館を活用して3密を回避した体育実演会を、それぞれ学年ごとに行うなど、生徒の自主的な工夫による学校行事を行うことができ、また、コロナの影響で部活動が逼迫を余儀なくされる中、演劇部が18年ぶりに都大会に出場し、吹奏楽部がアンサンブルコンテストでやはり都大会出場を決めるなど(後者は緊急事態宣言下で出場辞退となつてしまいましたが)、こんなご時世でも、生徒の活動は続いています。
かわいいうちの先輩たちへ、ますますご支援の継続をぜひともお願いいたします。

生徒会だより

私たちの都立豊島高校そして生徒会も新型コロナウイルス感染症の影響で大きな打撃を受けました。毎年春に行われる伝統行事「歩こう会」は中止になりました。また、文化祭や体育祭も縮小化されることになり、普段の学校生活でもマスク、手洗いや消毒が欠かせなくなりまし

た。文化祭は「文化発表会」と名前を変え、教室でオンラインを利用し、各学年で出し物やゲームなどをしました。体育祭は「体育実演会」と名前を変え、こちらも学年ごとに所沢市民体育館で開催することができました。普段の生活では少し気になる場面もありますが、消毒や手洗いなど生



科学部生徒、今回も受賞

毎年、この会報で大賞受賞の朗報をお伝えしている科学部ですが、今年度も2つの大会で4つの賞を受賞しました。まず、読売新聞社主催の日本学生科学賞では、東京都大会にて以下の賞を受賞しました。(学年は当時)
 ・生物部門「高濃度アルコールの殺菌力の研究」(1・2年グループ)コロナ対策班) 優秀賞(都大会準優勝相当)
 「電気とキノコの成長実験」(2年渡辺薫君)奨励賞
 ・地学部門「東京湾内のマイクロプラスチック」(2年グループ) マイクロプラスチック班)「優秀賞」
 また、朝日新聞社主催のJSECC 2020(高校生・高専生科学技術チャレンジ)では、2年の渡邊友哉



令和2年度 生徒会の皆さん

徒全員がしっかりと感染対策を行っているため学校生活ができています。まだまだ新型コロナウイルスの影響は続くでしょう。新しい生活様式の中で、自分たちができる最大限の高校生活を送りたいと思います。

部活動紹介

現在、母校では下記の部活動があります。

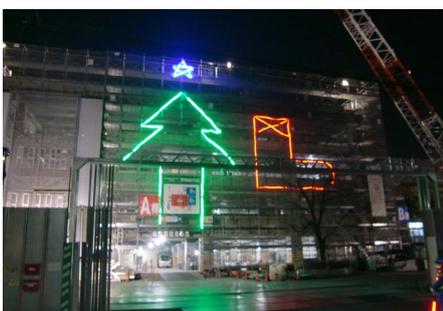
■文化系	■運動系
吹奏楽部	女子硬式テニス部
料理研究部	男子硬式テニス部
茶道部	ソフトテニス部
パソコン部	陸上部
マジック部	卓球部
演劇部	軟式野球部
美術部	ソフトボール部
科学部	バドミントン部
漫画・イラスト部	女子バスケットボール部
写真部	男子バスケットボール部
進路探求部	女子バレーボール部
社会科同好会	男子バレーボール部
	サッカー部
	柔道同好会

『令和3年度 学校案内』より転載(記事使用許諾済)

君の「幻の変化アサガオ問黄の秘密を探る」の研究が、予備審査、1次審査と勝ち上がり全国大会に当たる最終選考まで残りしました。例年ならお台場の科学未来館にて行う発表会ですが、今年度はコロナ感染症対策として、初のオンライン全国大会となり生物実験室からZoomで参加をしました。審査は、昨年の12月の2日間にわたり行われ、オンラインで大学の教員に研究内容を説明し、研究者視点の厳しい質問に答える形で行われました。残念ながら特別賞は逃してしまいましたが、全国BEST32の「優秀賞」を受賞しました。
 ※冒頭は学生科学賞受賞後の記念写真です。(化学実験室にて、今年度は新型コロナウイルス感染症対策のため表彰式は中止になりました。学校HPより転載)

新校舎いよいよ完成!

2018年から建設が進められております新校舎ですが、ついに今年10月に完成します。なお、新校舎完成後、仮校舎及び体育館、そして豊誠館の取り壊しに着手し、グラウンドを整備、2023年3月に完成予定です。昨年末には仮校舎にイルミネーションが施されました。



「豊島の映画スター健在」

同窓生には、昭和の映画を支えた大スターも数多くおりますが、ここでは令和の時代も今なおスクリーンにて輝き続けるスターの話題を。

◆香川京子さん(高女9回S24年卒) 香川京子さん出演の『モルセラニの霧の中』(坪川拓史監督)が岩波ホールにて2月に公開されました。この映画は北海道室蘭市を舞台に7つの短編からなる映画で、「監督にお話を伺い、桜の精みたいなの役だなど思いました」と語る香川さん。今年7月に公開予定の映画『峠 最後のサムライ』にも出演されます。(写真は『柏豊』No.53より)



女優魂

女優として輝き続ける 香川京子さん(高女9回)

◆宝田明さん(高校5回S28年卒) ご自身の幼少期の悲惨な戦争体験から反戦を訴え続ける宝田明さん。昨年は映画『ドキュメンタリー沖縄戦知られざる悲しみの記憶』(太田隆文監督・昨年公開)のナレーションを担当。「戦争の悲惨さを知る自分が平和の大切さを伝えるのは使命」と語っています。

※コメントは東京新聞記事より(香川さん今年2/11、宝田さん昨年7/23掲載)

「祝！山口千鶴子先生 叙勲受賞！」

母校の高校3回生(S26年卒)で、母校元教諭でもいらっしゃる山口(佐藤)千鶴子先生が、令和元年の春の叙勲(瑞宝小綬章)を受章いたしました。

受章にあたって、母校の教え子によるお祝いも椿山荘などで開催したとのこと。先生の近況ですが、2017年の同窓会報(柏豊No.62)で触れられていた母校の元先生方と毎年催した会食の機会も、新型コロナウィルスの影響などにより最近はないそう。残念とのことでした。なお、今回叙勲受章から遅れての掲載となり大変失礼致しました。

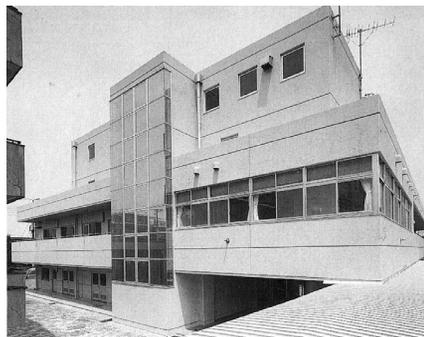
「卒業記念品を贈呈しました！」

柏豊会では、新たな門出を迎える新卒生に毎年卒業記念品を贈呈しております。今年卒業の高校73回生263名の卒業生の皆さんには、災害時も安心の「LEDライト」をお贈りしました。この他、柏豊会からは「学校援助費」30万円を毎年支出しており、母校を強力にサポートしております。



「思い出の豊誠館」

現在、新校舎建設が大詰めを迎えておりますが、1991(平成3)年に建てられた「豊誠館」が姿を消す予定です。柔道場やトレーニングルーム、部活動の合宿や茶道部の拠点となっている和室、そして屋上には青空が広がるプールなど、豊誠館世代には懐かしい思い出がいっぱい詰まった空間だったのではないのでしょうか？



完成当時の豊誠館



青空広がるプール 文化祭では『ウォーターボーイズ』も披露されました。



和室 かつて琴部もあり、琴も保管されています。



トレーニングルーム



柔道場 その昔は別棟の柔道場がありました。

「返信はがきの中から」

総会返信はがきの宛名面下部のメッセージ欄にお寄せ頂いた皆さんの学校の思い出や近況などから編集委員が選定、掲載いたしました。来年も会報に掲載しますので、希望の方は、返信葉書のチェック欄に印をお願いします。

◆栗屋 不二子先生(旧職員) カミユの「ペスト」がよく読まれているようです。今あらためて読み、今日の洞察の鋭さに驚かされています。今のこの異常事態も畏れが生じるのかもしれないが「人類の共生」に向けて何かが変わって欲しい、変えたいと思います。編集の皆様、ご苦労様です。こんな時こそ、お互いに心を通わせる努力をしましょう。

◆AYさん(高女5回S20年卒) 戦前(高女1年生)、戦中(尾久の造兵工場へ動員)、戦後(卒業年)を都立第十高女生として過ごしました。92才となり、「物故者欄」にしか知人の名を見つけないことができませんが、会報は楽しみにして拝見、応援しています。

◆竹田(片岡)久枝さん(高女6回S20年卒) 毎年有志数人で須藤(旧姓本間)里さんが面倒見て下さり新宿で会食してきました。今年はコロナ騒ぎで無理でしょうね。残念です。年一度の逢う瀬でしたの!!

◆佐波(最上)善子さん(高校2回S25年卒) 昭和20年4月の戦災に会い、浦和から卒業送通いました。卒業時の受験クラスは人数29名主任山崎先生(後、群馬大教授)尾島先生(女性、後、浮間中学校長)という恵まれた環境で学ばせて頂きました。時に生徒が先生に代って授業をしたり、当時としては極めて斬新でした。運動もテニス、卓球、バレエ、バスケット一応マスターしました。第十の「校章」に憧れて入りました。終生、私の最大の「誇り」です。更なる御発展をお祈り申し上げます。

松木(川島)富美江さん(高校5回S28年卒) 卒業して60年以上過ぎましたが、地元に住んでいるので千川通りのライフへ行く時、学校のそばを通ります。今は工事中ですがしだれ桜を見るのが楽しみです。表紙の桜並木、下校時友達とその下を通りました。なつかしい思い出です。新校舎の完成が待たれます。

◆村松(篠崎)茂子さん(高校11回S34年卒) //初代校舎と桜、嬉しいです。桜の花びらが窓から降る教室で春の日々をすごしたこと、幸せなひとときは忘れません。高校11回生今年80才です。

◆近藤 承神子さん(高校11回S34年卒) 在学中は想像もしていなかった80歳を今年迎えることになり驚いています。趣味のオーディオでクラシックJAZZを鳴らし、映画を4Kで楽しむ毎日。退屈を知りませんが、寄る年には勝てず首の動脈、心臓の動脈を掃除することになりました。術後は良好、絵を描き散歩を妻と一緒にこなす。有難い余世を満喫しています。

◆岸野(畠山)富美子さん(高校16回S39年卒) いつもありがとうございます。柏豊なつかしく拝見致しました。吹奏楽部工藤さんの文を拝読して、母校十中の成り立ちから閉校までの歴史、豊島高校との深いご縁もよく分らせて頂きありがとうございます。下校時は、マスカリーニのオペラ「カヴァレリア・ルスチカーナ」のメロディが響き渡りました。廊下の窓を開け夕映えの十中に向かって、今は亡き友と声張り上げて歌った事、NHKコンクールめざして歌って歌った日々は私の人生の宝です。音楽溢れる豊かな学び舎でした。

◆小日向(河原)恵美子さん(高校19回S42年卒) 毎年行われる総会・親睦会が行われることがあたり前だったのに100年に一度の新型ウイルスの為に世界中が：(日本は大正時代)あらためて鈴木会長をはじめ役員の方々の活動に敬意を表します。現役世代の1/3の入会の現実も厳しいですね。定年後に「柏豊会」の意義をあらためて：いい時代でした。

◆YKさん(高校52回H12年卒) 新校舎とともに新しく変わりゆく豊島!吹奏楽部発足当時に奔走して下さった諸先輩方には今更ながら感謝と感激でいっぱいです。良い仲間たちとも出会えた豊島。思い出深い枝垂桜に一抹の寂しさも和みそう。伝統を守りつつ更なる発展を期待しています。

緒にこなす。有難い余世を満喫しています。

[広告]

▼△▼ 豊島会だより ▲▽▼

《豊島会》は同窓会「柏豊会」を母体に発足し、現在は一般財団法人として、講演などの公益活動“豊島会フェスティバル”を、広く都民対象に展開してきました。ご存じのとおりこの一年はコロナの影響により開催見合わせになりましたが、今後、会場で集まる形・それ以外の形でも、開催を計画しています。またオーディション他により講演などの“講師”を募集するなど、同窓生の皆様の貴重な体験をお伝えいただける企画も考えています。自薦他薦歓迎です



豊島会 (一般財団法人)

2020年08月25日

2020年08月08日



詳しくはこちら (<http://toshimakai.livedoor.blog/>) ➡

柏豊会からのお知らせ

「通信協力費」のお願い!!

毎度「通信協力費」にご協力頂き、深く感謝申し上げます。特に昨年は通信協力費の入金が1/3に減少していることや、新卒生の入会が減り会の財政が大変厳しくなっていることをお伝えしましたところ、多くの通信協力費をお送り頂きました。本当にありがとうございます。引き続き「協力よろしくお願ひ致します」。

送金につきましては

同封の振込用紙をご利用ください。親睦会参加費等とは異なります。(柏豊会の会費は、卒業時に入会金として終身会費を受け取っています)

寄付につきましては

この度、田中智子様(高女8回S23年卒)より多数の切手の寄付を頂き、ありがとうございます。寄付金等も受け付けておりますので、ぜひよろしくお願ひ致します。

総会の返信書につきまして

毎年、総会の返信はがきをご提出頂き、ありがとうございます。今年も総会は中止しますが、総会の議決権を行使してご提出願ひします。

柏豊会規約を改定しました

規約「第9条 総会は定時総会として原則、毎年度の6月第1日曜日に開催する」の「6月第1日曜日」を「6月の日曜日」に変更しました。

新卒生の入会状況につきまして

昨年の編集後記でも触れましたが、十年ほど前から教育委員会の方針により同窓会(柏豊会)に入会の際も申込書が必要となっており、最近では入会者が半分にも満たないのが現状です。近年はPTAすら入会しない保護者もいるとのことで、時代を反映している結果なのかもしれません。が、会としましては、同窓会担当教官の岩崎克弥先生(高校35回生)やPTA会長とも連携を取りながら柏豊会をPRし、入会率向上に努めてまいります。

送金口座・加入者名 (ゆうちょ銀行振替口座番号)
 00150-7-403846 柏豊会(都立豊島高校同窓会)
 ▼通信協力費(任意)として一口1,000円以上(千円単位)
 ▼同封の振込用紙をご利用ください。ゆうちょ銀行またはお近くの郵便局からどうぞ。払込書機能付きATMでもご利用いただけます。手数料は依頼人払いとなりますのでご了承下さい。
 ▼通信欄に卒業回・クラス(または宛名ラベルの印字コード)、依頼人欄の住所・氏名の記入をお忘れなく。
 ▼振込用紙は一部の方を除き毎年同封されます。先の分まで送金済みの方は破棄願ひします。
 ▼同期会などでまとめた入金も可能です。通信欄で詳細をお知らせください。
 ▼振替金の受領証をもって領収書に代えます。
 ▼振込用紙の個人情報情報は柏豊会で厳正に管理します。なお、用紙の保管は3年間で以後は破棄いたします。
 ▼他銀行からの振込の場合は下記の番号をご利用下さい(同封の振込用紙は使用できません)
 店名:〇一九店 店番:019 預金種目:当座預金 口座番号:403846

【物故者】令和2年4月から令和3年3月まで逝去の連絡を頂戴した旧職員・同窓生を掲載し、故人のご冥福をお祈り致します。(順不同・敬称略)

五十嵐 勇夫	福田(西矢) 富子	同窓生	山(岸) 富美子 (女1回)	中島(吉田) 衣緒 (女1回)	川上(田窪) 美涙恵 (女1回)	横田 貞子 (女1回)	中瀬(小宮) あぐり (女1回)	川瀬(橋口) 京子 (女1回)	松原(上保) トシ子 (女1回)	宮崎(佐藤) 富美子 (女1回)	樹下 尚子 (女1回)	日名子(長嶺) 好子 (女1回)	古川(佐藤) 靖子 (女2回)	齊藤(服部) 弘子 (女2回)	岡井(山口) 智子 (女2回)	和田(山) 静子 (女2回)	藤原(黒沢) 瑠璃子 (女2回)	松村(鈴木) 恵子 (女3回)	松村(篠原) 禮子 (女4回)	大塚(境) 美弥子 (女4回)	林(西山) 節子 (女4回)	沼沢(大谷) 久美子 (女4回)	沼沢 久子 (女4回)	北畠(窪谷) 桂子 (女5回)	平方(橋爪) 恵美子 (女5回)	小川(関) 政子 (女6回)	塚原(塚原) 節子 (女6回)	塚田(大和) 正子 (女6回)	西(鈴木) 和歌子 (女7回)	溝江(浜地) 静子 (女7回)	橋本(鉄田) 和子 (女8回)	滝谷(鈴木) 彩子 (女8回)	吉川(河端) 悦子 (女9回)	中村(河端) 律子 (女9回)	北原(北原) 和子 (女9回)	井上(田中) 啓子 (女9回)	倉田(倉山) 明子 (女9回)	岡田(倉田) 治子 (女9回)	福田(白田) 弘子 (女9回)	三善(白田) 弘子 (女9回)	本庄(會田) 正子 (女9回)	宮本(服部) 豊子 (女9回)	大沼(川上) カヨ (女9回)	福田 睦 (女9回)	有島(飯塚) きみ子 (女9回)	高木 良子 (高3回併)	長谷川 正子 (高3回併)	富野井(岩下) 則子 (高4回)	木村 治之 (高4回)	田中 喜代子 (高5回)	竹田(村上) 房枝 (高5回)	川久保(原) 順子 (高5回)	黒田(石山) 美代子 (高5回)	平野(伊藤) 八千子 (高7回)	片野(古賀) 美代子 (高7回)	榎本(田中) 浩子 (高7回)	笹谷(田中) 信子 (高8回)	高野(石井) 宏子 (高8回)	正一(真下) 英子 (高9回)	立木 成之 (高11回)	R i c h m a n (江崎) 克子 (高12回)	松矢(伊藤) 昭子 (高12回)	松野(青木) 千恵子 (高12回)	根本(高木) 祥子 (高12回)	中山(鯉沼) 正美 (高12回)	中村 和子 (高12回)	小林 二三子 (高13回)	片山 久 (高13回)	赤坂 圭一 (高14回)	長谷川 勝弥 (高14回)	小曾根 克美 (高14回)	柳沢(深澤) 洋子 (高14回)	佐藤 胤美 (高14回)	白川 政夫 (高16回)	秋山(草間) 賀寿子 (高16回)	橋田(三ツ村) 幸子 (高17回)	山田 瑞子 (高21回)	行中(高橋) 純子 (高21回)	田中 良二 (高23回)	佐野 達朗 (高24回)	桐原 晃 (高25回)	中村 昌子 (高26回)	【云より】遅れて連絡を頂戴することもあり、過年度に逝去された方もおりますのでご了承下さい。
--------	-----------	-----	----------------	-----------------	------------------	-------------	------------------	-----------------	------------------	------------------	-------------	------------------	-----------------	-----------------	-----------------	----------------	------------------	-----------------	-----------------	-----------------	----------------	------------------	-------------	-----------------	------------------	----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	------------	------------------	--------------	---------------	------------------	-------------	--------------	-----------------	-----------------	------------------	------------------	------------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	--------------	------------------------------	------------------	-------------------	------------------	------------------	--------------	---------------	-------------	--------------	---------------	---------------	------------------	--------------	--------------	-------------------	-------------------	--------------	------------------	--------------	--------------	-------------	--------------	---

教職員の異動(順不同・敬称略)

着任▼松村貴代(副校長)一橋高から▼中平枝里子(国語)東村山高から▼磯村健二(地歴)清瀬高から▼木村博美(数学)九段中から▼石川真理代(理科)田園調布高から▼高橋順(理科)深川高から▼大河原淳平(理科)私立叡明高から▼山下弘之(理科)王子総合高から▼後藤優美子(英語)東久留米総合高から▼久末史代(英語)小平西高から▼中村規子美(家庭)練馬工業高から▼藤井恵子(地歴)深川高から▼岡崎由美子(英語)千早高から▼栗原孝裕(英語)群馬県小学校から▼小原一晃(経営企画室長)東久留米総合高から

転任▼杉山智子(副校長)第四商業高へ▼八百板真弓(国語)高等学校教育指導課へ▼井上広大(公民)松が谷高へ▼早崎秀明(数学)板橋有徳高へ▼佐藤功(理科)久留米西高へ▼鎌田裕明(理科)飛鳥高へ▼工藤あゆみ(理科)練馬工業高へ▼濱島裕輝(理科)隅田川高へ▼水上敦哉(英語)昭和高校へ▼中村正春(英語)上野高へ▼戸崎秀之(家庭)八王子拓真高へ▼大関利治(経営企画室長)杉並工業高へ

退職▼下出康彦(地歴)▼梅川由美子(数学)育休▼松本梨菜(英語)▼上田萌悦子(英語)《着任は4月1日付、転任・退職3月31日付です》

豊島での高校生活が 今の私のベースに

岡村 彩香
(高校65回・H25年卒)



私は平成22年、豊島高校に入学しました。小学4年生から吹奏楽を続けていた私の高校選びの基準はやはり吹奏楽でした。とはいえ吹奏楽の強豪校で休み無く3年間部活三昧はちょっとな...と思ってしまう私にとって、定時制があり練習は毎日17時までなのでその後遊べる、でもコンクールの成績は毎年伸びている。そして吹奏楽推薦の枠がある。豊島高校、丁度良い!という感じで豊島高校を選び、無事吹奏楽推薦で合格しました。

3年間、外部講師の豊田先生の元、部活には本当に真剣に取り組みました。入学した年はコンクールでA組に始めて2年目でしたが、毎年結果を落とさず金賞を受賞し、3年生の時には念願の都大会に出場することもできました。結果だけでなく、豊田先生は音楽を楽しむことを私達に常に教えてくれ、楽しかったしそれは今の私のベースにもなっています。

私の代はその頃だと人数が多く、大体女子の比率が圧倒的に多い吹奏楽部ですが、珍しく男女比もほぼ半々でした。その為特に色々な意見があり、ぶつかることが多かったことをよく覚えていますが、ただその分3年たったときの団結力は強く、今でも年に一回は集まっています。

そして私が期待していた17時以降は遊べるという期待も実現し(18時からのドイツニーランドにも行けました)、3年間の思い出はとても豊かなものになりました。

2年生になった頃、音大に進むためオーボエの個人レッスンに通い始め成り行きで東京藝術大学を受けることになりました。やはり課題も厳しくしよっちゅう心が折れていた私に、古典の先生が「あなたは才能がある。神様から貰った才能を使わないとバチが当たるよ!」といつも背中を押してくれたことを今でもよく思い出します。結果は不合格でしたが、藝大受験で力もつき、武蔵野音大に進学しそこできかできない実りある4年間を過ごすことができました。卒業後、東京藝術大学の別科(2年間のレッスンを主とした学科)に進学しました。憧れていた藝大、入ってみるとみんなとても上手で年下の子でもバリバリ仕事をしています。そんな中で焦りを感じていましたが、受けた刺激は大きく、2018年のあるコンクールでグランプリを受賞することができました。そして副賞でCDデビューもさせて頂きました。コンクール以降、徐々にお仕事も頂けるようになり、今はフリーランスで活動しています。豊島高校にも指導者として今でも関わることができていて、とても嬉しく思っています。

コロナ禍により私も仕事が無くなりましたし、豊島高校の吹奏楽部の活動も厳しいようです。早く終息し、誰でも自由に音楽を楽しめる日が来ることを祈っています。

岡村彩香プロフィール

武蔵野音楽大学卒業後、東京藝術大学別科に進学。第1回JOAオーボエコンクール(2018年、名古屋)にてグランプリ、併せて聴衆賞を受賞。2019年ALMレコードよりソロCD「Debut」を発売。

ソロCD「Debut」絶賛発売中

第一回JOAオーボエコンクール(名古屋)最高位に輝いた岡村彩香が、オーボエの定番曲から知られざる名曲まで、音楽史百年の時空に羽ばたく。日本のオーボエ演奏史上に特筆されるべき、愛好家必聴のユニークなディスクが誕生した。※インターネットショップ「楽天市場」などでも販売中(以下参照)
<https://item.rakuten.co.jp/bandpower-0p/cd-4544/>



柏豊66号

2021年5月10日発行
© 柏豊会 2021 / 本誌は非売品です

【注意】掲載情報の二次利用及び本誌の転載・複製等を厳禁します

制作・著作 柏豊会
(第十高女・豊島高校同窓会)

〒171-0044 東京都豊島区千早4-9-21
豊島高校内

会長 鈴木優子

TEL 090-4228-8758 FAX 03-3972-4037

印刷 豊同窓会事務局

《会報編集委員》

豊島	宏之	大平	正子
小川	寛美	大野	克之
綿貫	昌子	中谷	順子
野木	淳子	須藤	涉一
森	淳	赤坂	保明

編集後記

◆おかげ様で柏豊会は80周年を迎えることが出来ました。ですが、新型コロナウイルスの影響により総会・親睦会を今年も残念ながら中止とさせて頂きました。また、周年行事の祝賀会も予定がございました。昨年「来年お会いしましょう」とこちらに書きましたが、来年こそは実現することを切に願っています。

◆お気付きかと思いますが、今年の会報はページ数が少なくなっております。これは同期会の開催がなく、その報告ページがないのとコロナ禍により制作が困難になると見込まれたからです。これも来年こそは元通りになればと思います。

◆上段の寄稿、奇しくも昨年は吹奏楽部の創設に携わったという工藤豊太さん(高校18回S41年卒)で、今年はその吹奏楽部から大きく羽ばたいた若手のホープ岡村彩香さんとなりました。それにしても、豊島は定時制があるため部活動も制限されていますが、それを逆手に取って学校生活をエンジョイさせていたとは、妙に納得してしまった記事でした。